



シンフォニア通信 第20号



東京都日野市東平山 3-1-19

社会福祉法人 大家族

特別養護老人ホームシンフォニア

～ごあいさつ～

ご家族の皆様には年の瀬を迎え大変お忙しい時期と思います。

シンフォニアでも新たな年を迎えるための準備を進めているところです。

先日は、今年1年の締めくくり行事としてクリスマスディナーを開催させていただきました。

当日は、小川先生を始め多くのご来賓をお迎えし、ご家族とともに楽しいひと時を過ごすことができました。これも一重に皆様方の施設運営へのご理解ご協力の賜物と感謝を申し上げます。

このクリスマスの関係では、関連施設の『ローズマリー（ケアハウス）』のご利用者の皆様が、ちぎり絵でつくったポスターを施設に提供してくれたり、『ひよこハウス』の保育園児たちが大きなリースを作ってロビーに飾りつけてくれたり、クリスマスディナーの当日には安田様を始めプロの演奏家の皆様がボランティアとして参加し、ピアノ、バイオリン、チェロによるアンサンブルで素晴らしいひと時を演出していただきました。

子どもからお年寄りまで、さまざまな人々との交流を通じて新たな家族づくりを目指すという施設運営の理念、この目指す姿に一步ずつでも近づいているのではないかと感じているところです。

2013年の世相を表す「今年の漢字」に選ばれたのは「輪」でした。

五輪・パラリンピックの決定や各地で相次いだ台風被害、東日本大震災への支援の輪が広がったことが主な理由だそうですが、施設運営におきましても今年一年、行事はもとより日々の活動における支援の輪の広がり感謝しているところです。

来年は施設も開設から3年目を迎えます。更なる飛躍を期するための土台となる大切な年ともなります。

来年の干支「丑」のように根気強く物事を進めながら将来を見据えた土台作りを進めてまいりたいと考えております。

引き続き、ご家族様のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、ご家族の皆様には2014年が更に良い年となりますようご祈念申し上げ、本年まとめの通信とさせていただきます。

社会福祉法人 大家族

施設長 櫻村正男

～イベント紹介～

2013. 12. 8

クリスマスディナー



シンフォニアにて 2 回目となるクリスマスディナーはたくさんの方にご参加頂きありがとうございました。元衆議院議員小川友一様をはじめ来賓の皆様よりご挨拶を頂き、根津評議員による乾杯の声でクリスマスディナーがスタート。

安田さん、高群さん、新垣さんのアンサンブルを聴きながらいつもより少し豪華なお食事を召し上がりました。ご家族の方より「ホテルみたい」という声も聞かれました。

職員による出し物では「パタカラ体操(口腔体操)」、ジングルベルをピアノに合わせて全員で合唱。

その後、安田さん、高群さん、新垣さんのアンサンブルを聴き、男性職員による「第九」を披露。とても楽しいクリスマスディナーでした。

